

新小倉4号機運開(6月1日)

九州最大の発電所に

〈1号機～4号機で151万2千KW〉

〔新小倉＝6月15日〕 当社は、北九州市小倉北区西港町の九州電力株式会社新小倉発電所4号機(出力60万KW)の建設据付工事を行っていたが、このたび6月1日営業運転を開始した。これに伴って当社新小倉建設所は6月15日に廃止した。

同発電所4号機建設は3号機(53年9月営業運転開始)建設と並行して行っていたもので、51年8月に当社新小倉建設所を開設して以来、11月に中原寮が竣工、翌52年5月に4号機の立柱式、11月ボイラセパレーター揚げ、53年11月ボイラ火入れ、そして本年1月にタービン通気と工事は順調に進み1月27日の初並列後試運転をしていたが、この6月1日に営業運転の運びとなったのである。

4号機は3号機と同様LNG専焼ボイラの蒸発量は2,030T/H、タービン発電機の出力は60万KWであり、同発電所の1号機、2号機(各々出力15万6,000KW)、3号機と合せて総出力が151万2,000KWとなり九州で最大の発電所となった。

3号機、4号機と続いての長い工期ではあったが、客先、メーカーの方がたの適切な指導はもとより、当社建設所速水所長以下多くの従業員の「誠実な施工」への努力で、現在両機とも順調な稼働を続けている。

なお、各機器据付の主な工事受注先は次のとおりである。

○ボイラ据付および電気計装→三菱重工株式会社社長崎造船所

○タービン・発電機据付および電気計装→東芝プラント建設株式会社
○エヤーヒーター据付→ガデリウス株式会社

○220KV開閉装置およびリアクトル据付→三菱電機株式会社
○主変圧器および所内変圧器据付→日立プラント建設株式会社

○補給水処理装置および復水脱塩装置据付→オルガノ株式会社

○海水除塵装置据付→宇部興産株式会社

○循環水管配管→丸誠重工業株式会社

○碍子洗浄配管→日本碍子株式会社

○境川トンネルを含むLNG輸送管配管→九州電力株式会社、新日本製鉄株式会社。

